

## 除雪作業に伴う市民への協力呼び掛けと啓発活動について

この冬の札幌市の降雪量は、日本海側を中心に雪を降らせる「西高東低」の冬型気圧配置が長続きせず、低気圧が北海道付近を通過しやすくなったことで、平年値を大きく上回る降雪量となっています。また、札幌管区気象台の予測によりますと、「今後も同じような状態が続く見込みで、低気圧が北海道付近を通れば、降雪量が多くなる可能性もある。」とのことです。

除雪作業については、市民の皆さんからの苦情も多くなっていますが、日常生活に支障をきたさないよう、例年以上に除雪回数を増やし、また、バス路線や幹線道路を対象に、順次、排雪を行っており、1月下旬でいったんは排雪作業をおおむね終了したところであります。

しかし、今後も、除排雪作業にあたって、自分の敷地内の雪を道路に出したり、路上駐車がありますと、除排雪作業そのものにも支障をきたすだけでなく、緊急車両が通れないとか、ドライバーがハンドルを取られたり、スリップの原因となって、交通事故にもつながります。

このため、札幌市では、市民の皆さまに、道路への雪出しや路上駐車をしないよう広報誌などで協力を呼び掛けるとともに、冬期間における道路への雪出しや路上駐車の防止を推進するため、2月1日(火)から10日(木)までの8日間(土・日を除く)各区の土木部において警告ステッカー等による啓発活動を強化いたします。

### 【問い合わせ先】

建設局管理部雪対策室事業課

電話 211-2662